

# I 地域の概要

## 1 紫雲寺地区の概要

紫雲寺地区は、新潟市から北東へ25キロメートルに位置する、新発田市内の地区である。

総面積2,658平方キロメートルの、ほぼ平坦な地域からなる。北西は日本海に臨み、南西は聖籠町に、南東は新発田市加治川地区に、北東は落堀川を隔てて胎内市に隣接する。

享保20年(1735年)紫雲寺潟(塩津潟)の干拓によって開発が進められた地域で、明治34年(1901年)に大島村と合併し、昭和30年(1955年)に松塚村の一部である藤塚浜と合併して、紫雲寺町となった。

平成17年5月1日に新発田市と合併、今日に至っている。

農業では、米作を基幹に、畑作物・園芸作物・畜産などを組み合わせた複合営農が盛んである。

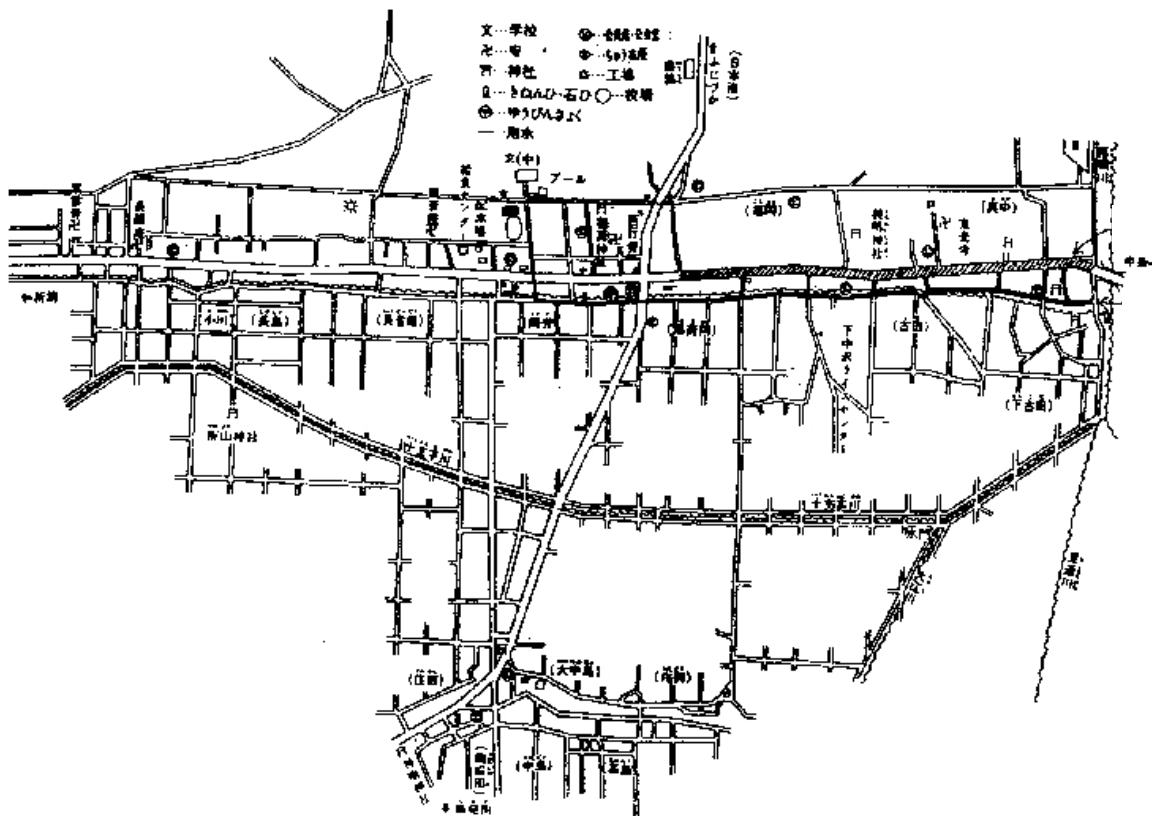
商工業では、繊維製品製造業や食品製造業などがある。

自然豊かな松葉林に囲まれた新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里、遠浅の海が広がる藤塚浜海水浴場には、多くの人を訪れる。

## 2 校区の概要

紫雲寺小学校は、紫雲寺地区の中心部を校区とする。中心に商店街が見られるが、周辺は、旧紫雲寺潟(旧塩津潟)干拓地に広がる水田と砂丘地帯の畑地に占められた農業地域である。

児童の置かれている自然環境は、四方を緑に囲まれ、豊かな自然環境である。近年、社会の変化とあいまって、兼業農家が大部分である。新発田市中心部や聖籠町の商業施設も近く、新潟市、胎内市との距離も比較的近いこと、働く場所が多いことから両親とも働きに出掛ける家庭が多い。



## II 学校の概要

### 1 学校の沿革

明治16年11月	第二中学区第二十九小学区第二十番紫雲寺校新築（場所：大中島新田）
明治17年8月	第二中学区第二十番小学紫雲寺校と改称（場所：稲荷岡新田38番）
明治18年1月	第二中学区第三十小学区公立紫雲寺小学校と改称
明治20年6月	第二中学区第四十八小学区尋常科小川小学校と改称（場所：小川新田25番）
明治22年7月	第二中学区第四十八小学区尋常科紫雲寺小学校と改称（場所：稲荷岡38番） ※ この年をもって創立の起点とする
明治25年6月	村立紫雲寺尋常小学校と改称
明治29年7月	村立紫雲寺尋常高等小学校と改称
明治41年6月	大島尋常小学校廃止・大島分教場開校
8月	新校舎落成式
昭和3年9月	本校・分校増改築工事落成式
昭和7年9月	旧校歌認可制定
12月	校旗樹立
昭和16年4月	村立紫雲寺国民学校と改称
9月	グラウンド竣工
昭和22年4月	村立紫雲寺小学校と改称（同棟下に村立紫雲寺中学校創立）
昭和25年4月	ミルク給食開始
昭和26年5月	ピアノ購入
昭和27年2月	電話開設（紫雲寺中学校新校舎竣工に伴い全面移転）
昭和30年3月	町立紫雲寺小学校と改称（紫雲寺村・藤塚浜村合併により町制施行）
昭和35年2月	新校歌制定・発表会
昭和41年3月	前校舎に移転（紫雲寺中学校の移転による）
昭和47年9月	グラウンド完成
昭和53年11月	ステージ竣工・学校給食研究発表会開催
昭和54年11月	創立90周年記念式典挙行・学校給食優良校として県表彰
昭和55年3月	大島分校閉校式
10月	学校給食優良校として文部大臣表彰
平成元年9月	国際理解教育開始
10月	校舎新築起工式
平成2年8月	新校舎教室棟・管理棟落成、新校舎へ移転
平成3年9月	新体育館落成
11月	創立百周年記念式典・記念碑除幕・児童会タイムカプセル埋設
平成4年4月	県6次総合教育計画「いきいきスクール」事業指定
11月	中庭造園及びアスレチック、トリムコース完成
平成5年8月	湯沢小学校との交流学习開始
平成7年3月	県6次総合教育計画「いきいきスクール」事業指定終了
11月	聖籠町・紫雲寺町合同小学校地域研修会研究発表実施
平成8年4月	県7次総合教育計画「いきいきスクール・ステップアップ」事業指定
11月	新潟県小学校教育研究会「国語科」指定研究中間検討会実施
平成9年11月	新潟県小学校教育研究会指定、国語科学習指導研究会実施(230名参加)
平成10年4月	県7次総合教育計画「いきいきスクール・ステップアップ」第3年次
平成11年4月	県7次総合教育計画「チャレンジ21教育推進運動」(～13年4月)
平成14年4月	学校教育目標「ともに のびよう」と改訂
平成14年4月	やる気！元気！総合的学習支援事業第1年次
平成14年7月	学校評議員会発足
平成15年4月	やる気！元気！総合的学習支援事業最終年度
平成15年12月	拡大中学校区（聖籠町・紫雲寺町）主事訪問で、算数少人数指導を公開
平成16年8月	視聴覚室エアコン設置
平成17年5月	市立紫雲寺小学校と改称（新発田市との合併による）
平成17年7月	教務室エアコン設置
平成18年3月	視聴覚室（コンピュータ室）にPC40台設置
平成23年3月	コンピュータ室のPC40台入替、教務室に教師用PC17台設置
平成24年10月	新発田市教育委員会指定研究 同和教育研究発表会
平成26年1月	第32回学校給食記念週間 食育授業・給食試食会
平成28年4月	紫雲寺地区小中連携協議会発足
平成28年8月	コンピュータ室のPC36台、教務室の教師用PC18台入替

平成29年4月	学力向上に係る小小連携開始
平成30年4月	全教室に大型テレビ常設
平成31年2月	i P a d導入 教室棟無線LAN整備
令和元年7月	普通教室エアコン設置
令和2年2月	全国一斉休校
令和3年4月	休校・分散登校
令和3年9月	G I G Aスクール1人1台端末貸与 特別教室エアコン設置
令和4年2月	校内トイレ洋式化
令和4年10月	県小教研学習指導改善事業公開授業実践報告会(算数)
令和4年1月	新発田市人権教育、同和教育研究指定実践報告会(1年目)

## 2 文行忠信の碑

「紫雲寺小学校は、明治16年に創設され、明治22年「尋常科紫雲寺小学校」として発足して以来、今日まで百有余年となる。

平成3年11月、新生紫雲寺校舎の竣工と創立百周年を記念し、ここに記念碑を建立する。なお、碑文は、読書と実践、誠実と信義の四つの教えである。」

～1991年11月23日 紫雲寺小学校創立百周年記念事業実行委員会～

紫雲寺小学校創立百周年記念誌から

## 3 教育目標の変遷

※ 昭和41年度以前については未確認

昭和41年度 ～昭和43年度	よく考え 進んで 努力しよう
昭和44年度	すじみちを考え 進んで力を合わせ 終わりまで努力しよう
昭和45年度	すじみちをたてて考え 進んで力をあわせ おわりまでやりぬく じょうぶなからだ
昭和46年度	すじみちを立てて考え 進んで力をあわせ おわりまでやりぬく 明るく じょうぶな人
昭和47年度 ～昭和49年度	すじみちをたてて考え 仲よく助け合い おわりまでやりぬく 明るくたくましい子ども
昭和50年度 ～昭和54年度	すじみちをたてて考える子ども 仲よく助け合う子ども おわりまでやりぬく子ども 健康で明るくたくましい子ども
昭和55年度	よく考えて実行するたくましい子どもを育成する 仲よく助け合い最後までやりぬく子どもを育成する
昭和56年度	よく考えて実行するたくましい子ども 仲よく助け合い最後までやりぬく子ども
昭和57年度	健康で明るくたくましい子
昭和58年度 ～昭和61年度	健康で明るくたくましい子ども
昭和62年度	よく考えねばり強く学ぶ すすんでみんなのためにやりぬく くじけない心と体を鍛える
昭和63年度	よく考えねばり強く学ぶ子ども すすんでみんなのためにやりぬく子ども くじけない心 と体を鍛える子ども
平成元年度	よく考えねばり強く学ぶ子ども すすんでみんなのためにやりぬく子ども くじけない心 と体をきたえる子ども
平成2年度	よく考えねばり強く学ぶ子ども みんなのためにやりぬく子ども くじけない心と体をき たえる子ども
平成3年度 ～平成13年度	考えよう 助け合おう 運動しよう
平成14年度 ～	ともに のびよう